

# 第39回県民スポーツ祭 第58回群馬県スポーツ少年団大会 柔道実施要項【無観客】

- 1 日 時 令和4年8月7日（日） 集合時間 小学生 9：00  
中学生 午後～
- 2 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 第1道場 前橋市関根町800  
(TEL：027-234-5555)
- 3 参加資格 (1) **監督、コーチは、登録済みの当該少年団の指導者であること。**  
**但し、申込責任者・監督・引率責任者のうち2名は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者（コーチングアシスタントやスタートコーチ（スポーツ少年団）、認定育成員または認定員の有資格者）であることとする。**  
**なお、令和4年度に限り理念を学んだ指導者が2名に満たない団においては、スポーツ少年団登録をした理念なしの指導者や役員・スタッフであっても参加できることとする。**  
(2) **選手は、登録済みの日本スポーツ少年団員であること。**  
(3) 小学生は、4年生以上とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者で、1種別につき1団1チーム出場とする。  
(4) 重複した団体からの出場は禁止する。
- 4 競技方法 (1) 団体トーナメントとする。  
(2) 勝ちチーム決定方法。  
・勝ち点の数による。  
・勝ち点が同じ時は、内容（「一本」勝ち、「技あり」優勢勝ちの数）による。  
・内容も同じ時は、代表戦を行い必ず勝敗を決する。  
選手選出は任意（自由選出による）とする。（ゴールデンスコアは行わない）
- 5 判定基準 (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定及び「国内における少年大会特別規定」を適用する。  
(2) 優勢勝ちの判定規定は、「技あり」または「指導差2以上」があったときとする。  
(3) 試合時間は2分とする。
- 6 チーム編成 (1) 小学生男女A・中学生男  
監督1名・先鋒・次鋒・中堅・副将・大将・補員2名計8名以内  
選手5名に満たない場合（申込み時）は大将から詰める。  
(2) 小学生男女B・小学生女・中学生女  
監督1名・先鋒・中堅・大将・補員2名 計6名以内  
選手2名の場合は中堅、大将で出場させるものとする。  
(3) 選手配列は体重の軽い者より先鋒から順に配列する。（補員が入った場合も左記のとおりとする。）  
(4) 選手交代については、一度退いた者の再出場は認めない。  
(5) 小学生男女A・Bの重複選出は認めない。片方1チームのみとする。
- 7 組合せ 組合せ抽選は、専門部会員による責任抽選とし、結果は市町村本部を通して各団へ配布する。
- 8 審判員 参加チームより2名帯同、審判員はライセンス取得者とし、かならず出席できる方。
- 9 申込み先 **各単位団・・・ 月 日（ ）までに所属市町村スポーツ少年団宛てに郵送、柔道専門部会宛てにEメールにて申込書（Excel ファイル）を添付し申込みこと。（申込期限は各市町村事務局にて設定）**  
**※申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。**

## 専門部会申込先

〒376-0001 桐生市菱町1-29-7

群馬県スポーツ少年団柔道専門部会 事務局 高橋 幸夫 宛

TEL/FAX 0277-22-5023 携帯 090-3064-9739

E-mail [y.takahashi@kuc.biglobe.ne.jp](mailto:y.takahashi@kuc.biglobe.ne.jp)

各市町村スポーツ少年団事務局・・・別記申込書を取りまとめ、**6月24日(金)**までに下記あてに申込むこと。(申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。)

〒371-0047 前橋市関根町800 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター内  
群馬県スポーツ少年団事務局あて  
TEL. 027-234-5555

## 16 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

### (1) 各チームの参加申込書に記載されている者以外の入場は認めない。

- (2) 参加チームは当日来場する参加者全員の情報が記載された「健康状態申告書」を大会当日受付に提出する。
- (3) 試合中を除き、原則マスクを着用すること。当日未着用者は会場への入場を認めず配布も行わない。  
また、マスクをしまう袋を持参し、マスクを外す時はその袋にしまうこと。
- (4) 会場内では、いかなる場面においても密集・密接を避け(他の人との前後左右の距離を極力2mとる)、特に対面での会話や接触行為(握手、ハイタッチ、ハグ等)や声を出しての応援は禁止とする。
- (5) 会場内の指定場所以外は飲食禁止とする。(水分補給は除く)
- (6) 各自ごみ袋を持参し、ごみを持ち帰ること。
- (7) 大会当日は、待機場所や観戦場所、動線誘導等、大会運営員の指示を遵守すること。
- (8) 大会当日、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状(37.5度以上の発熱・風邪症状・胸部不快感・強いだるさや倦怠感・味覚嗅覚を感じないなど)がある場合は参加を認めない。
- (9) 大会前日から14日前までに、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある場合や過去14日以内に濃厚接触者と特定された場合は参加を認めない。ただし、**PCR検査などで陰性が確認できている場合には参加を認める。**
- (9) 大会参加者に感染が判明した場合、速やかに群馬県スポーツ少年団本部(Tel.027-234-5555)に連絡すること。その際、感染者の健康状態申告書に記載された情報を関係機関に公表する場合がある。
- (10) 健康状態申告書に記入された内容の虚偽や、大会運営において著しい妨害行為(マスク未着用、鼻出し、大会運営員の指示に従わない等)が認められた参加者ならびにチームに、大会参加の取り消しや以降の活動へのペナルティを課す場合がある。

## 10 その他

- (1) 参加については、学校行事を確認のうえ申込みすること。(授業参観・臨海学校等)
- (2) 脳振盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
  - ① 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
  - ② 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、脳神経外科の専門医の精査を受けること。)
  - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (3) 全日本柔道連盟からの通達による「コーチの振る舞い」について、を守ること。
- (4) 選手名を明記したゼッケンを付け、スポーツ少年団団員章を左腕に付けること。
- (5) 参加単位団は、必ず団旗を持参すること。
- (6) 大会終了後審判及び各団体の責任者による反省会を実施する。
- (7) オーダー表を各単位団で準備する。サイズは模造紙4分の1サイズとする。※
- (8) 試合場には選手・監督・コーチ・大会役員・審判員・係員・報道記者以外は入れない。  
なお、監督・コーチは審判員に準じる服装であること。
- (9) 駐車場については、イベント駐車場を利用すること。
- (10) ゴミは各団体で持ち帰ること。
- (11) 貴重品は各自で管理すること。
- (12) 男女ともに更衣室利用不可のため自宅より柔道着着用または会場についてから駐車場(自家用車内)での着用とする。
- (13) 選手・監督・コーチは動線に沿って試合会場に進む。観覧席では1席の間隔を空けて座ること。また、出入口付近では立ち止まり観戦してはいけない。
- (14) 消毒スプレー又は除菌スプレー等の用意をすること。
- (15) 下足袋を持参し個々で管理すること。
- (16) 試合において、敗戦した選手は、会場から速やかに退出すること。
- (17) 警戒レベル4や緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令された場合は本大会を中止とする。

(18) その他詳細については申込先①・②に問い合わせること。

※オーダー表（例）

模造紙の短辺					
先	次	中	副	大	チーム名

模造紙の長辺 1 / 4